

平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	風しん排除対策推進費			担当部局庁	健康局	作成責任者		
事業開始年度	平成27年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	結核感染症課	結核感染症課 井上 肇		
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-5-1 感染症の発生・まん延の防止を図ること			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	「風しんに関する特定感染症予防指針」(平成26年厚生労働省告示第122号)			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	先天性風しん症候群の発生をなくすとともに、平成32年度までに風しんの排除を達成することを目標として、国、地方公共団体、医療関係者、教育関係者、保育関係者、事業者等が連携して取り組むべき施策の方向性を示した「風しんに関する特定感染症予防指針」(平成26年厚生労働省告示第122号)を踏まえ、自治体に対する風しん対策の技術支援、予防に関する普及啓発を実施し、風しん排除に向けた取り組みを推進することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	自治体に対する風しん対策の技術支援(発生対応手順の手引き作成等)を行うことや予防の普及啓発を行うことにより風しん排除を達成する。							
実施方法	直接実施							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	5	5	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	0	0	0	5	5	
	執行額	-	-	-	-	-		
	執行率 (%)	-	-	-	-	-		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 32 年度
	定期予防接種の接種率を95%以上にする	風しんの予防接種の接種率	成果実績	%	-	-	-	-
			目標値	%	-	-	-	95
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	風しん対策推進会議の開催回数	活動実績	開催回数	-	-	-	-	
		当初見込み	開催回数	-	-	-	2	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	単位当たりコスト = X / Y X:「麻しん排除対策推進費執行額」 Y:「麻しん対策推進会議開催回数」	活動実績	百万円	-	-	-	-	
		当初見込み	X/Y	-	-	-	5百万円 / 2	
平成27・28年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	庁費	5	5					
	計	5	5					

事業所管部局による点検・改善						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	主として先天性風しん症候群を予防することは国民のニーズがあり、国費を投入して行うべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	自治体に対する技術支援(発生対応手順の手引き作成等)や予防の普及啓発を行うことは、国が行うべき事業である。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	平成32年度までに風しんの排除を達成することを目標に掲げており、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-			
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果					
	改善の方向性					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度		平成23年度		平成24年度		
平成25年度		平成26年度				

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
5百万円

自治体に対する風しん対策の技術支援、予防の普及
啓発の実施



A. 国立感染症研究所
5百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					